

フェリス女学院 中学校

所在地／〒231-8660 横浜市中区山手町178
 TEL／045-641-0242
 学校長／阿部 素子
 創立／1870年、婦人宣教師メアリー・E・キダー
 によって創設。1947年に中学部、1948年
 に高等学部を設置。1950年、現校名に改名。
 URL／www.ferris.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	—	—	—
女子	184名	183名	184名
クラス数	4組	4組	4組
中高総生徒数	1074名		



〔交通アクセス〕
 JR根岸線「石川町」駅より徒歩7分 みなとみ
 り線「元町・中華街」駅より徒歩10分

東京の女子御三家に並ぶ神奈川県最難関の女子進学校

1870年、アメリカの改革派教会のメアリー・エディー・キダー女史によって設立された、女子学院と並ぶキリスト教に基づく日本で最初の女子校です。「For Others (他人のために)」をモットーに、プロテスタント精神を教育の基盤とした人格教育を主眼としています。「自覚と責任を伴った自由こそが真の自由である」とし、フェリス生としての“自覚を持った自由”な校風で知られます。都内の女子御三家と並ぶ難関校で、横浜雙葉、横浜共立学園とともに横浜・山手に立つ、「横浜女子御三家」をリードする存在です。

スクールライフ

●教育内容

6年間完全中高一貫教育で2期制、週3日は7時限授業を行っています。キリスト教信仰に基づく人格教育を主眼としているため、毎朝、全校生徒が講堂に集まって礼拝を行うほか、聖書の時間や宗教に関係する音楽の授業は6年間必修となっています。また、開校以来、日曜日は教会に行くことを奨励して週5日制としています。中学では自主的な学習姿勢の育成をめざし、基礎学力の充実を図ります。英語は週6時間の1クラス2分割の少人数授業で、外国人講師による英会話もあります。教科書は「New Treasure」です。理科では実験を重視し、中3で三浦半島の自然を観察する野外実習を行います。

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	4	5	4	3
2年	5.75	5	4	4	4
3年	6	5	5	4	4
合計	17.75	14	14	12	11

※2025年度カリキュラム改訂予定

◎1日当たりの授業コマ数：45分×6時限

※週3日は7時限

◎登校時間：8時20分

マネーガイド

■2024年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	300,000円	0円	100,000円	0円	400,000円
初年度総額	300,000円	516,000円	258,000円	100,400円	1,174,400円

●部活動

クラブ活動は盛んで、中1から高2まで一緒に活動しており、中学生はほぼ100%が参加。文化系、体育系のほかにキリスト教関連のグループがあります。

- 文化系／生物、化学、天文、写真、美術、音楽、管弦楽、演劇、英語、料理、華道、茶道、文芸、新聞、アマチュア無線、ポピュラーミュージック、手芸、数学、かるた
- 体育系／バレーボール、バスケットボール、テニス、卓球、バドミントン、ハイキング、体操
- キリスト教関連／YWCA、聖歌隊、ハンドベル・クワイア

●行事

5月の体育大会、11月のフェリス祭(文化祭)のほか、6月の宗教講演会、7月・9月の修養会(中1は1日、中2・高1は2泊3日)、11月の感謝祭礼拝、12月のクリスマス礼拝と、キリスト教関連の行事が多いのが特徴です。

●修学旅行・研修旅行

高1の2月には広島への研修旅行があります。広島平和記念資料館や放射能の影響を研究している専門機関を見学し、現地の高校生との交流や被爆者の方から被爆体験を直接伺うことで、平和について深く考える機会にします。そのほか、中3では5月にフィールドワークとして信州を訪ねます。

◎寄付金：1口10万円、3口以上/1口1万円、4口以上の2種類(いずれも任意)

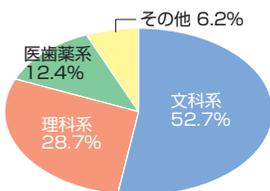
◎授業料：月納・半期ごとのいずれか

◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に校納金を半額もしくは全額貸与

進学指導の概要

「広く、深く、自主的に学ぶ」ことを旨として、コース制を敷かず、基礎学力の徹底を図っています。高2・3で科目選択制により進路に対応します。高1は1科目2単位、高2は3~5科目9単位、高3は最低8単位を選択科目のなかから履修します。高1~3の英会話と英語、高2の数学は少人数授業です。独自の力

■現役大学進学者の進路の内訳



リキュラムとして英語の講読や作文、プレゼンテーションの授業のほか、国語・社会・体育・音楽・美術・家庭科の特別講座などがあります。4年制大学への

■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京大	一橋大	東工大	筑波大	お茶の水女大	電通大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大
22年	10	1	6	4	1	3	2	—	—	—	—	—	5	1	67	59	31	37
23年	10	1	6	5	2	3	2	—	—	1	—	—	6	1	81	69	37	52
24年	8	3	1	4	2	1	1	1	—	—	2	1	2	—	69	39	45	34
	9	4	1	4	3	1	1	1	—	—	3	1	2	—	77	49	47	35
	5	1	3	3	—	—	—	—	—	—	—	3	9	3	76	46	42	38
	6	4	4	5	1	—	—	—	2	—	4	10	4	82	53	47	52	

	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	フェリス学院大	津田塾大	東京女子大	日本女子大	管文部科学省付属の大学	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
22年	6	61	35	45	22	22	20	6	5	7	1	3	9	13	1	3	7	27
23年	13	83	44	58	26	30	27	10	5	8	1	4	14	18	2	3	14	40
24年	10	46	33	28	20	16	11	1	2	6	—	2	2	12	—	2	5	11
	11	53	44	37	24	22	14	9	2	6	—	2	2	—	—	2	6	21
	7	58	38	34	16	34	7	2	3	2	3	2	3	7	—	1	7	21
	8	77	39	37	22	39	17	6	3	3	3	3	3	7	—	1	9	32

★指定校推薦枠(2024年度) フェリス女学院大、横浜国立大、早稲田大、慶應義塾大、上智大、東京理科大、学習院大、青山学院大、中央大、国際基督教大、北里大、同志社大、立命館大、立命館アジア太平洋大など ※人数は非公表

入試情報

■過去3年間の入試結果

	募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
22年	180	464	435	200	2.2
23年	180	450	432	200	2.2
24年	180	431	415	205	2.0

■2024年度入試 受験者の教科別平均点

	算数	国語	理科	社会	合計
受験者	57	74	34	37	—

○記点：算国=各100点 理社=各60点
○合格最低点：非公表

24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

- 入試日/2月1日
- 募集人員/女子180名
- 合格発表/2月2日(ホームページで発表)
- 手続締切/2月3日
- 試験科目/国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、理科(30分・60点)、社会(30分・60点)、人物考査(10分)
- 面接/なし
- 受験料/25,000円

公開行事・説明会予定

- 【学校説明会】要予約 11月 9日(土)
- 【オープンスクール】要予約 4年生以上対象 6月22日(土) 9時~、11時30分~、14時~ 7月13日(土) 9時~、11時30分~、14時~
- 【フェリス祭(文化祭)】要予約 3年生以上対象 11月 2日(土)・4日(振休) 9時30分~16時
- 【クリスマスの集い】要予約 12月14日(土)
- ◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOGの声

- とても活発な生徒が多く、堅苦しい雰囲気はまったくありません。校則は特に厳しくありませんが、フェリスの伝統を守るため、リボンの結び方、スカートの長さについてはしっかり指導されます。自由な校風ですが、それは自分の行動に責任を持たなければならないということ。みんなフェリス生としてのけじめを持って学校生活を送っています。
- 毎朝、礼拝を行っています。英語・数学の定期テストの成績が悪い生徒のために補習が行われるなど、教育熱心な学校です。他人とは比較しないという方針から、成績の順位は発表されません。
- 体育大会は5月に外部の体育館を借りて行われます。勝敗はクラス対抗で競い、A組が赤、B組が白、C組が青、D組が緑という色分けになっています。特に見応えがあるのは、激しい戦いが繰り広げられる高1の騎馬戦や高2の棒倒しと、高3の先輩たちが優雅に踊るフェリス伝統のダンスです。